

# ゆぎょうじ 遊行寺だより

ホームページでも  
配信しています

先月は犬猫慰霊法要、大施餓鬼法要を厳修いたしました。たくさんのご参拝ありがとうございました。まもなく梅雨が明けますと、いよいよ夏本番です。体調管理にはくれぐれも気を付けましょう。

## ◆ 今月の行事予定

- **写経会**【7日(日) 午後1時】  
しゃきょうえ  
どなたでも気軽に写経の体験ができます。  
受付は12時半からです。(御志納1,000円)  
道具はこちらで用意しており、各自写経終了後解散となります。

## ◆ 今月の催事予定

- **第14回藤沢宿・遊行の盆**  
【28日(日)】  
神奈川県で最大級のお盆祭りで、26日から3日間開催されます。最終日の28日は遊行寺境内で西富ばやし・踊り念仏の他に大盆踊り大会などが催されます。



## 健康長寿

先月10日に、当山住職 遊行74代他阿真円上人は満100歳を迎えました。御上人は大正・昭和・平成、そして新元号「令和」と、四つ目の時代を過ごすことになりました。

100歳を迎えても、変わらず元気でおられ、今年度修行しております二祖真教上人七百年御遠忌で、ご導師をお勤めになられる姿には我々も大いに刺激を受けております。

各記念法要では、七百年伝来のお札配り(賦算)をしておりますので、ぜひお参りください。

※次回法要は8月27日です。  
詳細は来月号にてご案内いたします

## ➤ 骨董市【7、21日(日)】

毎月第1日曜日…のみ蚤の市  
〈問合せ:090-4416-2168(石田様)〉



毎月第3日曜日…ボロ市  
〈問合せ:090-2660-6935(中島様)〉  
\* 午前7時より午後4時まで(雨天中止)

## ➤ 寺ヨガ【14日(日)】

毎月第2日曜日 於:大書院  
9時~ / 11時~ / 13時~ (各70分)  
〈問合せ:090-4365-5034(ナーニヤ先生)〉



## ➤ 野菜市【3, 10, 17, 24, 31日(水)】

毎週水曜日 午前中出店・雨天中止



※御本尊遷座法要にて

先日、遊行寺の地藏堂でご祈願をした際、ある願主さんからこんな質問をお受けいたしました。

「祈願の最中に何度も南無阿弥陀佛と称えるのはなぜですか、お念仏を聞くと、どうしても供養することを連想してしまい、なんだか妙な気持ちになってしまいます。念仏やお経をお称えする行為にはどんな意味が込められているのですか。」

確かに、念仏や経典は供養のために称えるもの、というイメージを持っている人が多いのかもしれませんが。

時宗でお称えする念仏、『南無阿弥陀佛』の“南無”とは、サンスクリット語のナーマスの音写で、帰依(その力に任せる)しますという意味があります。その“南無”が阿弥陀仏と合わさり、阿弥陀仏にすべてをお任せしますという意味の『南無阿弥陀佛』となります。

宗祖は、「南無阿弥陀佛と称えると、その六字の名号そのものが阿弥陀仏に代わって救ってくれる」と示しております。祈願では、絶対的な拠り所としている念仏を繰り返しお称えすることで、自分の願いが成就するための後押しになっているのです。

また、経典は悩みや苦しみを軽減させ、より幸せな状態へ導くために書き残された教えであります。遊行寺の祈願は、日限地藏菩薩を前にして行います。胎内に『少病少悩』(病気、悩みが少なくなるように)の文字が刻まれている、地藏菩薩の回向を営むことは、そのご加護を受けて、我々の中に湧いてくる不安を取り除いていただいているということでもあります。

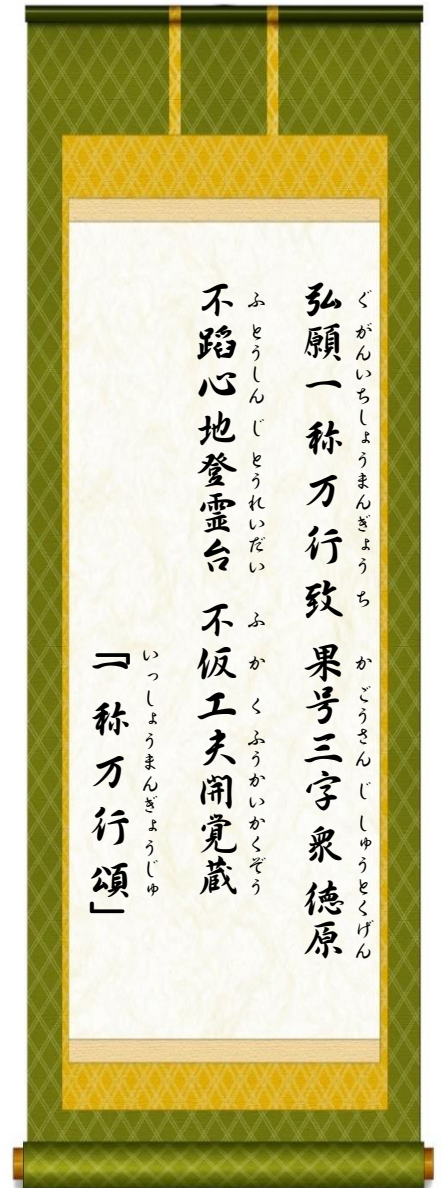
つまり、念仏や経典は安心感をもたらし、精神面の支えとなるものです。何か物事に取り組む際にはプレッシャーや緊張を取り払い、最後の一押しとなる力となるはずです。

皆さまが、僧侶と同じように称えることは難しくとも、僧侶が称えるものを聴き、その時間を共有することで同じようにお力を貸していただけます。

ご自宅の仏壇の前でお手を合わせるのももちろんのこと、遊行寺ではご祈願以外にも毎朝の勤行や年中行事で法要を修行しておりますので、ぜひ参拝していただき、一緒の時間を過ごしていただければと思います。

読経する僧侶と同じ空間にいただけで、不思議と気持ちが落ち着き、心が穏やかになるちょっとした功德を感じることができるでしょう。

合掌

ないごんす ときわ じじん  
(内近司 常盤 慈人)

～一遍上人のおこころ～

南無阿弥陀佛は仏に帰依するための手段ではなく、そのものが、阿弥陀仏に代わって救ってくれるのだ。だから、念仏を称えることで最高の境地に入ることができるのである。

